

下記のお悩みがあてはまるみなさまはぜひご参加ください

- すでに放課後等デイサービスを運営しているが、中高生のニーズに応じた支援も実施していきたい
- 放課後等デイサービスの利用者に、特別支援学校の生徒や不登校の生徒が増えてきた
- 中高生向けの支援内容や就労準備モデルについて勉強されたい
- 今後、放課後等デイサービスの多店舗展開を検討されている
- 就労継続支援やグループホームを運営しており、放課後等デイサービス事業に興味がある

開催時間：全日14:00~17:00 (受付開始：開始時間30分前~)

2026年3月6日(金)

船井総研グループ 東京本社
サステナグローススクエア TOKYO

2026年3月26日(木)

船井総研グループ 大阪本社
サステナグローススクエア OSAKA

※2026年1月1日よりイノゲート大阪(梅田)に移転し開催いたします。
ご来場の際はご注意ください。

申込期限

- 銀行振込み：開催日6日前まで
- クレジットカード：開催日4日前まで
- ※祝日や連休により変動する場合がございます

一般価格(1名様) 税込33,000円(税抜30,000円)

会員価格(1名様) 税込26,400円(税抜24,000円)

※会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みにも適用となります。
※諸事情により、やむを得ず会場を変更する場合がございますので、会場はマイページにてご確認ください。また最少催行人数に満たない場合、中止させていただく場合がございます。尚、中止の際、交通費の払戻し手数料等のお支払いはいたしかねますので、ご了承ください。

セミナーお申し込みはこちら

講座内容

大好評につき再度開催!大阪新オフィスでの開催あり!

参入事例
紹介レポート
付き!

- 既存の支援プログラムでは、**思春期を迎えた中高校生のニーズ**に応えきれない
- 小学校高学年**になると**利用者が減り始め**、事業所の**運営が不安定**になる
- 不登校**に悩む児童・生徒やご家族に対し、より**専門的な支援**を届けたい

中学生

高校生

不登校児

将来の「自立」と「働く」力を育む 「就労準備型」 放課後等デイサービス

特別ゲスト 株式会社 マザーライク

事業責任者×現場責任者が
ダブル登壇いたします!

上場企業の障がい者雇用や
自社での採用にも繋がった
支援の「リアル」を大公開!!



株式会社マザーライク
事業責任者
星健一氏



株式会社マザーライク
教育マネージャー
諸田梨奈氏

第1講座 児童発達支援・放課後等デイサービスの業界動向と、今求められる「中高生向け」の支援

株式会社船井総合研究所 介護・福祉支援部 シニアコンサルタント 中谷文哉

令和6年度報酬改定では児童発達支援・放課後等デイサービスなど児童分野においては大きな変更点がありました。変わりゆく障がい福祉業界の動向を踏まえつつ、今、本当に地域から求められている「放課後等デイサービスとしての在り方」や、今後放課後等デイサービス事業として生き残っていくための経営指針を解説します。

講座 ① 障がい福祉業界動向 ② 就労準備型放課後等デイサービスの必要性
抜粋 ③ 障がい福祉業界の潮流から考えられる、「今、求められている支援」とは

第2講座 中高生向け「就労準備型放課後等デイサービス」展開 成功ストーリー

特別講師 株式会社マザーライク 事業責任者 星健一氏(写真上部)
教育マネージャー 諸田梨奈氏(写真下部)

中高生向け就労準備型放デイを成功させている株式会社マザーライクより、事業責任者の星氏と、現場を牽引する児童発達支援管理責任者の諸田氏が登壇。就労準備型放課後等デイサービスの参入を決断した背景や実際の流れ、具体的な支援プログラムの詳細について、実際の支援風景動画や写真も交えてお話しいただきます。

講座 ① 就労準備型放課後等デイサービス 立ち上げの経緯
抜粋 ② 就労準備型放課後等デイサービス 苦労点や成功点 ③ 具体的な支援カリキュラムとその詳細

第3講座 放課後等デイサービス事業の立ち上げ及び活性化に向けた成功ポイント

株式会社船井総合研究所 介護・福祉支援部 リーダー 金子理彩

既存事業とのシナジーを最大化する職員採用・育成のポイントから、月20名以上の問い合わせを獲得する集客モデルまで、明日から使える具体的なノウハウを徹底解説。「中高生向けの専門スタッフがいない」「どうやって利用者を募集すればいいかわからない」といった不安を解消します。

講座 ① 何から始めるべきか、開業までの実施事項チェックリスト
抜粋 ② 中高生向けの専門スタッフを集める具体的な「採用」施策 ③ 新規問い合わせ数が20名/月を超える「集客」施策

第4講座 本日のまとめ

株式会社船井総合研究所 介護・福祉支援部 シニアコンサルタント 中谷文哉

セミナーで得た知識を「絵に描いた餅」で終わらせないために、経営者である皆様が会社に持ち帰り、すぐに実践に移すための思考法と具体的なアクションプランを提示します。

講座 ① “今すぐ”実践に移すために、経営者に押さえていただきたい考え方
抜粋 ② 情報を持ち帰るだけでなく具体的に実践するための考え方と方法をご紹介します
③ 今すぐ取るべき戦略を考える ④ 全国のネットワークを駆使し、選ばれる事業所を目指す方法

お申込みはこちらからお願いいたします

スマホ・タブレットの方は右記のQRコードを読み込んでいただきWeb ページにある申込みフォームよりお申込みいただけます。

※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください

お申込み HP URL <https://www.funaisoken.co.jp/seminar/137650>

※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。
TEL : 0120-964-000 (平日 9:30 ~ 17:30)

船井総研セミナー事務局 E-mail : seminar271@funaisoken.co.jp

お問い合わせNo. S137650



来場型
セミナー
開催日時

2026年3/6(金)
船井総研グループ 東京本社
サステナグローススクエア TOKYO

2026年3/26(木)
船井総研グループ 大阪本社
サステナグローススクエア OSAKA

開催時間
全日14:00~17:00
(受付開始：開始時間30分前~)
※講座内容は同じです。ご都合のよい日時を
選んでいただきお申込みください。

就労準備型放課後等デイサービス新規立ち上げセミナー

お問合せNo.
S137650

主催

サステナグロースカンパニーをもっと。
Funai Soken

株式会社船井総合研究所
〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号
東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー 35階

当社ホームページからお申込みいただけます。

(船井総研ホームページ [www.funaisoken.co.jp] 右上検索マークに [お問い合わせNo.] を入力してください)

137650



児童発達支援・放課後等デイサービスを運営する経営者のよくあるお悩み

思春期を迎えた中高生のニーズに応えきれない



既存の支援では、学年が上がってきた子供たちのニーズに応えきれない状況である。

既存の支援プログラムに限界を感じている



将来の就労や自立に向けた実践的で具体的な支援プログラムが不足している。

高学年の方が増えたことで利用回数が減り始めている



今までよく利用してくださった方の利用回数が軒並み減少している。

不登校児向けに支援を届けたいが方法がわからない



不登校に悩む生徒と家族に寄り添った専門的な支援を提供したいが、やり方が分からない。

地域に中高生向け支援が不足していると感じている



周辺に数多くの事業所があるが、中高生に向けた支援を行っている事業所は少ない

属人的になっており、新規出店時の再現性が無い



1、2事業所ならなんとかあったが、この先が不安。

多様化するニーズに応え、10年後も地域に選ばれ続ける事業所になる

近年、児童発達支援や放課後等デイサービスの事業所数は10年前の約3倍となり、地域における支援の選択肢は大きく広がりました。一方で、3年毎の報酬改定もあり、将来を見据えながら安定した事業所運営を続けていくことに、心を悩ませている経営者様も多いのではないのでしょうか。

同時に、子どもたちの成長に伴って、「思春期を迎えた中高生に、より専門的な支援を届けたい」「不登校のお子さんやご家族に、もっと寄り添えることはないか」といった、新たなニーズも日ごとに高まっています。こうした想いに応える一つの答えが、「就労準備型放課後等デイサービス」という選択肢です。

子どもたちの将来の「働く」や「自立」を見据えたこのモデルは、既存のサービスでは満たしきれなかった領域をカバーでき、新たな強みとなり得ます。地域の多様なニーズに応え、子どもたちと職員が安心して過ごせる持続可能な事業基盤を築いていく。今回のレポートでは、まさにその理想を形にしているモデル法人の取り組みをご紹介します。

モデル法人 紹介

千葉県松戸市・柏市で就労準備型放課後等デイサービスを計5事業所展開。
「秋桜にかかわるすべての人に笑顔を…」

株式会社マザーライクのご紹介

2006年の設立以来、「秋桜にかかわるすべての人に笑顔を…」という経営理念のもと、介護・保育事業で地域の暮らしを支えてきた。

その知見を活かし、2018年に新たな挑戦として障がい福祉事業をスタート。現在では、将来の「就労」を見据えた中高生向けの『こすもすカレッジ』と、その土台を築く小中学生向けの『こすもすカレッジジュニア』を千葉県松戸市・柏市で計5事業所展開している。

さらに、卒業後の暮らしを支える共同生活援助（グループホーム）も運営。学齢期からその先まで、利用者のライフステージに寄り添う切れ目のない支援体制を構築し、誰もが生き生きと暮らせる街づくりに貢献している。



特別ゲスト

株式会社マザーライク
事業責任者 星健一氏
教育マネージャー 諸田梨奈氏



モデル法人の詳細は次ページへ

就労準備型放課後等デイサービス こすもすカレッジ こすもすカレッジジュニア

将来の「自立」「就職」を意識した中高生向けのプログラム

就労に役立つ「こすもすカレッジ」の6つのプログラム

電卓の使い方
とトレーニング
プログラム



お金の使い方
とトレーニング
プログラム



仕分け作業
トレーニング
プログラム



組み立て
トレーニング
プログラム01



組み立て
トレーニング
プログラム02



清掃実習
プログラム



こすもすカレッジ、こすもすカレッジジュニアは、高校卒業後の一般就職を意識した支援を行い、長所を伸ばして就職に備えるための施設として、2018年9月に1事業所目となる「こすもすカレッジ小金原教室」を開所しました。

現在、千葉県内に5事業所を展開し、こすもすカレッジでは主に中学生～高校生を、こすもすカレッジジュニアでは主に小学生を対象として、将来「自立」「働く」ことを意識した支援を行っています。

こすもすカレッジ・こすもすカレッジジュニアの療育プログラムとは？

こすもすカレッジでは、PC&インターネットの活用・ビジネススキル・コミュニケーション・実践的トレーニング・職場体験といった、総合的な視点を持って高校卒業後の一般就職を意識したスキルアップトレーニングを行っています。基本的なPC動作や電卓の使い方プログラム、仕分け作業トレーニングなど、将来就職した際に必須となる能力の向上を目的に支援を行っています。

こすもすカレッジジュニアでは、パソコン・学習・SST・職場体験の4つのトレーニングで将来の自立を目指すための支援を行っています。早い段階で「学習」「進学」と向き合い、働く力を身に付けることで、将来の選択肢を広げることを目的としています。

プログラムの様子



事業のご紹介

こすもすカレッジジュニア新松戸教室 月間カリキュラム予定表						
日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
					1 ワーキングメモリー	2 アンテルセン公園
3 休業日	4 ワーキングメモリー	5 実践書いてみよう	6 SST すごろく	7 SST マナーの間違い探し	8 実践書いてみよう	9 お団子作り
10 休業日	11 SST マナーの間違い探し	12 SST すごろく	13 実践書いてみよう	14 ワーキングメモリー	15 SST マナーの間違い探し	16 ミュージアム「関所」
17 休業日	18 実践書いてみよう	19 SST マナーの間違い探し	20 ワーキングメモリー	21 実践書いてみよう	22 SST すごろく	23 たこやき作り
24 休業日	25 SST すごろく	26 ワーキングメモリー	27 SST マナーの間違い探し	28 SST すごろく	29 休業日	30 風船祭り

※1 20日までにご提出をお願いします。
 ※2 予定が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
 ※3 授業時間：13時30分から17時30分、休校日、土曜日は10時から16時となります。



月間カリキュラム例

外部実習の様子



株式会社 マザーライク 事業責任者 星 健一 氏

平成22年7月に介護事業を営む株式会社マザーライク入社。

高齢者デイサービスのオープニングスタッフとして生活相談員を担当し、その後ケアマネジャー、施設長、介護の事業部長等を経て、平成30年9月に障がい福祉サービス事業部を立ち上げる。現在は、障がいをもった小中高生向けの進学と就職に特化した放課後等デイサービスや障がい者グループホームの運営管理を行っている。

今回は、千葉県松戸市・柏市で「就労準備型放課後等デイサービス」を5事業所展開し、多くの家族から絶大な信頼を得ている株式会社マザーライクの事業責任者、星健一氏にお話を伺います。

「地域にない新たな価値/サービスを」

介護・保育事業からの新たな挑戦

— もともと介護や保育で実績を積み上げていたと伺いましたが、なぜ全く新しい障がい福祉事業、それも当時まだ珍しかった「就労準備型」というモデルに挑戦されたのでしょうか？

介護と保育に続く3つ目の事業の柱を探す中で、障がい福祉事業に注目していました。しかし、地域にはすでに多くの事業所があったため、明確な差別化が必要だと感じていました。

そんな時、船井総合研究所のセミナーで「就労準備型放課後等デイサービス」を知ったのです。地域にある一般的な放デイが小学生中心であるのに対し、このモデルは中高生の「自立」と「就労」に特化しています。これなら地域にない価値を提供できる、そして何より保護者の方々が本当に求めるニーズに応えられると確信し、開所を決意しました。

「まさにこんな事業所を求めていました」

感謝の声を通して感じた確かな手応え

— 実際に「就労準備型放課後等デイサービス」を始めてみて、保護者の方や地域からの反響はいかがでしたか？

「まさに、こういう事業所を探していました」という保護者の方からのお声が、何よりの手応えでしたね。

この地域にも、未就学児や低学年向けのサービスはたくさんありました。ですが、お子さんが高学年や中学生になるにつれて、「この子の将来はどうなるんだろう」というご不安の受け皿になるような、特に「就労」や「自立」に特化した場所が、ほとんどなかったんです。

中高生向け

こすもすカレッジ

小金原教室 場所:千葉県松戸市



豊四季教室 場所:千葉県柏市



学校の先生方からも、卒業後の進路について心配するお声を多く伺っていただきましたので、私たちのカリキュラムが「高校卒業後の就職」を意識した実践的な内容になっている点を、大変喜んでいただいています。

目的のはっきりしたカリキュラムがあることで、お子さん自身も主体的に活動に参加してくれますし、その前向きな姿を見てご家族が安心されている様子を拝見すると、この事業の意義を改めて強く感じます。

— 卒業生は、どのような未来を歩んでいらっしゃるのでしょうか。

大学や専門学校への進学や、地域の就労継続支援事業所の利用など様々です。上場企業の障がい者雇用枠での就職に繋がった方もいます。私たちが運営する介護施設や保育園に就職し、活躍してくれているスタッフもいます。

卒業生が時々顔を見せて来てくれるのですが、彼らが自分自身の力で明るい未来を切り開いている姿は、本当に嬉しいですね。

お金の使い方トレーニング



学習活動

仕分け作業トレーニング



PCトレーニング

小学生から中高生まで

ワンストップでサポートできる体制へ

一 中高生向けから始まりましたが、小学生向けの「ジュニア」を開設されたのはなぜですか？

はい、それは保護者様からの声がかきかけでした。「こすもすカレッジ」を運営していると、「もっと早い段階から、将来の準備をさせたい」という小学校高学年の保護者様からのお問い合わせが、予想以上に多く寄せられるようになったのです。

当初は中高生と一緒に活動していましたが、やはり年齢に合った支援でなければ本当の意味での成長には繋がりません。

そこで、一貫した支援体制を整えるため、「こすもすカレッジジュニア」の開設を決断しました。ジュニアでは、将来の就労準備の「土台」を築くことはもちろん、目前に迫った「中学校への進学」といった大きな節目も、学校と連携しながら丁寧にサポートします。

結果として、ジュニアで基礎を固め、カレッジで実践力を伸ばすという、小学生から中高生までをワンストップで長期的にサポートできる体制が生まれました。今ではこれが、私たちの最大の強みになっています。

小学生向け

こすもすカレッジジュニア

小金原教室 場所:千葉県松戸市



豊四季教室 場所:千葉県柏市



新松戸教室 場所:千葉県松戸市



学習活動例

5事業所展開を支える「仕組み」の力

マザーライク流の組織構築術とは

一 多店舗展開をすると、マネジメントが大変になる印象がありますが、どのように管理されているのですか？

おっしゃる通り、多店舗展開の要はマネジメントだと思います。私たちの場合は、まず「経営」と「現場」のトップの役割分担を明確にすることから始めています。私が事業所全体の数値を見て、教育マネージャーの諸田がサービスの質やスタッフ育成に責任を持つ。この両輪が基本です。

その上で、スタッフ育成には特に力を入れています。月1回の**全社勉強会**や**事例検討会**はもちろん、忙しいスタッフでも自分のペースで学べるよう、月に2〜3本の**研修動画**を配信しています。

月	研修テーマ	研修内容	参加者	形式	備考
4月	新人研修	基本研修(安全対策の基本・流れ) 指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心)	全体	オンライン	
5月	新人研修	指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心)	全体	オンライン	
6月	新人研修	指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心)	全体	オンライン	
7月	新人研修	指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心)	全体	オンライン	
8月	新人研修	指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心)	全体	オンライン	
9月	新人研修	指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心)	全体	オンライン	
10月	新人研修	指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心)	全体	オンライン	
11月	新人研修	指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心)	全体	オンライン	
12月	新人研修	指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心)	全体	オンライン	
1月	新人研修	指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心)	全体	オンライン	
2月	新人研修	指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心)	全体	オンライン	
3月	新人研修	指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心) 指導者の研修(指導の心)	全体	オンライン	

↑年間研修日程

事業所同士の交流も非常に多く、例えば**グループを3つに分けて定期的**に研修を行うことで、**横のつながり**を強化し、**情報共有**を促進しています。

2年前からは現場リーダーを任命し、**現場リーダー向けのミーティング**も設けることで、**現場の意見を吸い上げ**、**運営に反映させる仕組み**を構築しています。これにより、**スタッフ間での情報共有が活発**に行われ、**カリキュラムの改善**にも繋がっています。

「異動が多い」と聞くと驚かれるかもしれませんが、これは私たちの強みで、**活発な「異動」を奨励**することで、**スタッフは多様な経験を積み**、**事業所間での知見の共有やヘルプ体制の強化**にも繋がっています。

さらに、**専門職限定でのミーティング**も定期的開催しています。心理士や作業療法士などが集まり、**どうすればより良い加算が取れるか**、**専門的な視点から議論**を深めています。

結局は「人」なんです。**スタッフ一人ひとりが成長できる環境を整える**こと。それが結果として、**強固な組織を作り上げ**、**多店舗展開を支える力**になっているのだと感じています。

目指すは生涯にわたるワンストップ支援

一 最後に、今後のビジョンについてお聞かせください。

今後もニーズのある地域への展開を続けると共に、**障がい者グループホーム**も拡大していきたいです。

さらには、**高校卒業後も支援を必要とする方々のために**、**就労継続支援**や**就労移行支援**といった事業所の開設も進めていきたいと考えています。

障がいをお持ちの方々をワンストップで支え、**誰もが自立した生活を送れる**よう、これからも地域と共に発展していきたいですね。

就労準備型放課後等デイサービスを 開所するValue＝価値とは



株式会社 船井総合研究所 介護・福祉支援部リーダー 金子 理彩

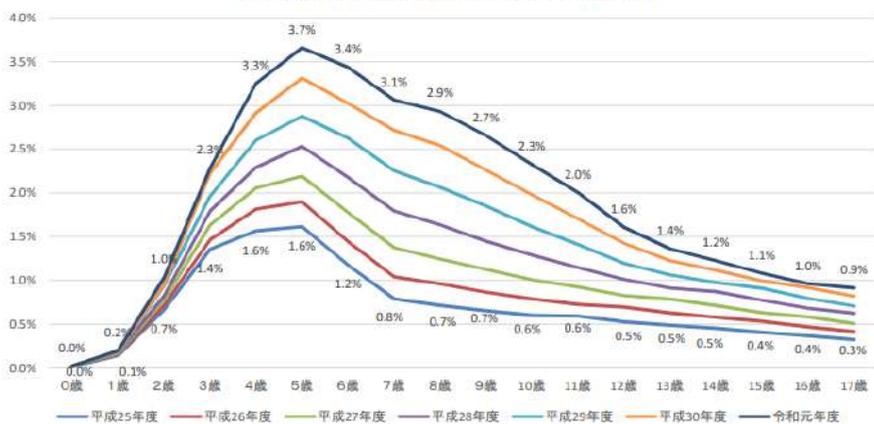
大学卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。フードビジネスのコンサルティングを経て、障がい福祉業界へ転身。現在は、児童発達支援および放課後等デイサービスの新規立ち上げ・活性化コンサルティングを主に担当する。「経営者・利用者や家族・職員が幸せになれるような福祉の実現」を目指し、現場主義に基づき、事業所様の課題解決と成長を支援する。保育園・認定こども園内での児童発達支援の立ち上げ実績に加え、そのほかにも就労継続支援事業の立ち上げ・活性化支援の実績を重ねている。

本レポートをここまでお読みいただき、誠にありがとうございました。
私 株式会社 船井総合研究所 介護・福祉支援部リーダーの金子 理彩と申します。

ここ最近、放課後等デイサービスを運営する多くの経営者様から、次のようなお悩みを聞くことが増えてきました。

「子どもたちが小学校高学年になると、キャンセルも増えて、稼働率が下がってしまう」
「既存のプログラムでは、思春期を迎えた子どもたちのニーズに応えきれない」

【年齢別に見た利用率の推移(年齢別)】



出典：障害児通所支援の在り方に関する検討会 第2回参考資料4

厚生労働省が発表しているデータを見ても、**年齢とともに利用率が下がっていくのは明らか**です。

しかし、現状の支援が思春期を迎えた子どもたちのニーズに合致しないからといって、**その子どもたちが本当に支援を必要としなくなったのか、**という点を決してそうではないケースが多いように思います。

身体は大人に近づき、自我が芽生えていく一方で、TPOに合わせたコミュニケーションスキル、時間やお金の管理、困ったときに助けを求める力など、**将来の自立・就労のために必要なスキルは、まだ十分に育っていない**ケースがほとんどです。

◆将来の自立・就労のために必要なスキル◆

コミュニケーション



挨拶・返事・報連相など
相手の気持ちを理解する
自分の考えを伝える

生活



時間管理、身だしなみ
整理整頓、簡単な家事など
一人暮らしやグループホーム
生活でも必要

ソーシャル



適切な距離感、ルール遵守
困った時に助けを求めるなど
地域で生活していく上でも必要

学習・作業



指示を理解する、集中する
間違いを修正する
新しいことを学ぶ意欲など

自己肯定感



得意・苦手・興味を知る
自分を肯定的に捉える
自分らしい生き方を選択する
上でもとても大切

余暇の過ごし方



休日にしっかり休む
興味のあることを見つけて
計画を立てて活動する

また、**児童発達支援・放課後等デイサービスの事業所数はここ10年で約3倍まで増えました**。それだけ支援の担い手が増えたという嬉しい側面もありますが、同時に「**特色のない事業所は埋もれてしまう**」**厳しい時代の幕開け**を意味します。

子どもたちは年齢が上がるとともに利用が減っていく一方で、近隣の競合となる事業所は増え続けている。この構造的な課題を解決し、多様化するニーズに応えることができるのが、マザーライク様が実践されている「**就労準備型放課後等デイサービス**」です。

このモデルは、競合がまだ少ない「中高生」という領域で圧倒的な専門性を発揮できるだけでなく、報酬改定で注目される「**不登校児支援**」という新たなニーズへの入口ともなります。

「なぜ、株式会社マザーライクはあれほどまでに地域から求められているのか？」

「具体的に、何から始めればいいのか？」 「私たちの地域でも、本当に成功できるのか？」

その「答え」のすべてが、このセミナーにあります。

セミナーでは、**事業責任者の星氏**、そして**現場責任者の諸田氏**の二名に御登壇いただき、**実際の療育の様子（写真・動画）**をお見せいただきながら、**立ち上げのリアルな苦労話**や**成功の秘訣**についてお話いただきます。

5年後、10年後も、子どもたちの成長を支え、地域に選ばれ続ける事業所でありたい。そう強く願う、志の高い経営者の皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

当セミナーの講座内容について

株式会社マザーライク星氏、諸田氏による特別ゲスト講座より

立ち上げ前の
課題や悩み

立ち上げの経緯

提供している療育内容

デリースケジュール

療育の効果

保護者からの反響

職員からの反響

利用者募集

船井総合研究所講座より

業界時流と
今後の展望

就労準備型放課後等
デイサービスの必要性

立ち上げまでの
実施事項

デリースケジュールの
組み方

療育プログラム
を決定する際の
ポイント

採用活動をはめる前
の事前調査

中高生向けの専門
スタッフを集める
具体的な採用施策

組織構築や職員研修

効果的な集客施策

効果的な営業施策

今すぐ実践するための
具体的な考え方と方法

全国のネットワークを
駆使し、選ばれる事業所
を目指す方法

会場限定！就労準備型放課後等デイサービススターキットサンプル大公開



※「就労準備型放課後等デイサービススターキット」は株式会社 船井総合研究所 作成・提供の教材です。マザーライク様のものとは異なります。
※内容に変更等がある場合もございます、予めご了承ください。

地域初！ゼロからの市場開拓と連携モデル

群馬県初の就労準備型放課後等デイサービス＆ 次のステップへ繋げる連携体制を構築

認知度が低かった時期に、群馬県で初の就労準備型放課後等
デイサービスを開設し地域における先駆者ブランドを確立。

自法人の就労移行支援と連携し、
スムーズな進路実現を強力にバックアップしている。

サン・ワーク

▶対象

小学校高学年～高校生
(就労・自立・進学)

▶特徴

将来の目標に合わせた
個別サポート



サービス内容

- ◆ 将来の就労目標から逆算した
必要な能力・スキルの獲得
- ◆ 専門資格者
在籍
(言語聴覚士、作業療法士等)
- ◆ 長期支援
(未就学児～社会人)

主な支援・活動内容



生活自立支援

買い物・家事など基礎技能
習得



PC教室

タイピング・文書作成・
表計算



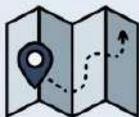
グループワーク

協調性・
コミュニケーション



調理実習

手順理解・楽しみながら
経験



社会体験・イベント

公共マナー・余暇活動の
充実



将来に必要な能力

日常生活から
就労スキルまでサポート

株式会社シンメー

困難なターゲット層で高い利用頻度を実現

「多店舗展開をしている放課後等デイサービスの中で
「就労準備型」を明確化

中高生に将来必要なスキルが身に付くプログラム

放課後等デイサービスを10事業所運営している中で、「就労準備型」を明確に位置付けている。一般的に利用頻度が低くなる傾向にある中高生に向けて将来に必要なスキルが身につくプログラムを提供。

SMILE NEXT KURA

▶対象

小学5年生から高校3年生
(就労移行特化型)



サービス内容

- ◆社会生活準備（一般就労・自立生活スキル習得を目指す）
- ◆スムーズな移行（学校卒業後の「次」のステージへ）
- ◆様々なプログラム（生活スキルから実践スキル）

▶特徴

「次へ進むサポート」を
コンセプト。将来の一般就労・
自立を見据えた専門支援

主な支援・活動内容



仕事体験・見学
企業見学や体験で働く
イメージを具体化



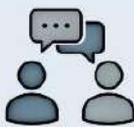
軽作業練習
実務を想定した
手作業などの訓練



PC操作練習
就労に役立つ
パソコンスキルの習得



食育・運動
健康管理や生活リズムを
整える活動



SST
社会生活に必要な対人スキ
ル・コミュニケーション



外出活動
社会経験を広げるための
外出プログラム